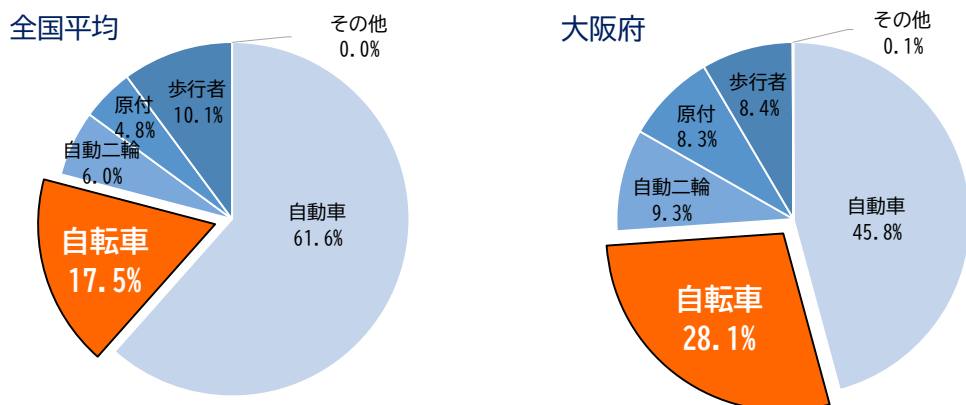


大阪府下における自転車乗用中の交通事故発生状況及びヘルメットの着用状況

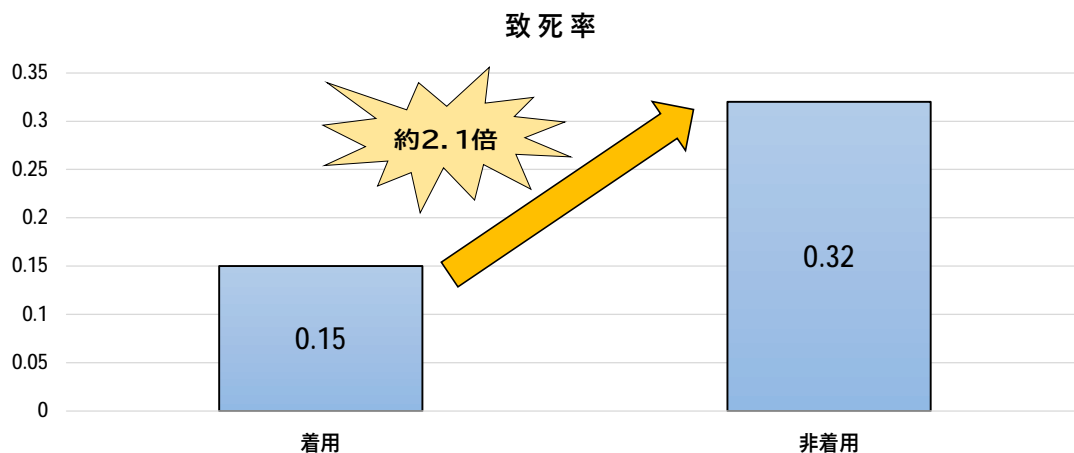
■ 自転車乗用中の交通事故による死傷者の構成率（平成30年～令和4年合計）

過去5年間の交通事故死傷者数のうち、自転車乗用中における交通事故の死傷者数の割合は、全国平均が17.5%に対し、大阪府は28.1%と1割以上高い。



■ 自転車乗用中のヘルメット着用状況別の致死率（平成30年～令和4年合計）

自転車乗用中の交通事故において、ヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて、約2.1倍高い。



※「致死率」とは、死傷者数に占める死者数の割合をいう。

■ 自転車乗用中の交通事故による死者の負傷部位（平成30年～令和4年合計）

過去5年間の交通事故死者数682人のうち、自転車乗用中の交通事故による死者は約22%（147人）を占める。

うち、約64%（94人）が頭部を負傷しており、ほぼ全員がヘルメットを着用していなかった。

